

講演会



ひきこもりの 理解と対応

～8050問題を考える～

参加無料
要申込

.....申込フォーム.....



「8050問題」の名付け親であり、長年コミュニティーソーシャルワーカーとしてひきこもりの支援に取り組まれている、豊中市社会福祉協議会の勝部麗子さんから、高齢化するひきこもり当事者や家族への理解や接し方についてお話しいたします。

令和8年 **1/18** 日 **13:30-15:30** [開場 13:00]
松井田文化会館 大ホール
(安中市松井田町新堀530)



登壇者

勝部 麗子氏

(豊中市社会福祉協議会事務局長・
コミュニティーソーシャルワーカー)



登壇者

阿部 幹将氏

(ひきこもり当事者)

講演会終了後に「相談会」も開催します

主催 | 安中市
運営 | 一般社団法人ひきこもりUX会議

詳細は中面へ▶▶

開催について

予期せぬ自然災害の発生等によって開催を延期または中止する場合があります。

本イベントには取材が入る可能性があります

このような取り組みや現状を広く知っていただくため、新聞やテレビ等の取材を受け入れる場合があります。その場合は参加者の方々のプライバシーと安心・安全の維持に最大限配慮します。

※開催の延期や中止・取材等については、開催前日までにひきこもりUX会議オフィシャルサイトや各SNS(下記参照)にてお知らせいたします。

運営団体 | 一般社団法人ひきこもりUX会議とは

ひきこもりUX会議 不登校、ひきこもり、発達障がい、性的マイノリティの当事者・経験者らによって発足。当事者の視点から「生存戦略」の提案・発信を続けるクリエイティブチーム。



✉ info@uxkaigi.jp 🌐 <https://uxkaigi.jp/> 📱 @uxkaigi

講演会

ひきこもりの理解と対応 ～8050問題を考える～

近年、「ひきこもり」が長期化し、当事者の高齢化や親子ともに高齢になる「8050問題」が深刻化しています。

こうした状況に直面する家族や地域が、どのように支え合い、つながりをつくっていくのか――。

今回の講演会では、勝部さんからひきこもりと高齢化の現状や課題をわかりやすくお話いただき、地域や身近な人とのつながりの中で、私たちにできることを一緒に考える時間にしたいと思います。

講演会の後半では、8050問題の当事者である阿部幹将さんにもご登壇いただき、不登校・ひきこもり経験者であるひきこもりUX会議の林恭子が、質疑応答を交えつつ勝部さん、阿部さんとトークセッションを行います。

ご本人やご家族に限らず、関心のある方ならどなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

登壇者プロフィール

勝部 麗子氏（豊中市社会福祉協議会事務局長・コミュニティソーシャルワーカー）

2004年度より始まった、大阪府コミュニティソーシャルワーカー（CSW）設立事業の一期生となる。2014年4月から放映のNHKドラマ10「サイレントプア」のモデルとなり、同ドラマの監修を務めた。7月には「プロフェッショナル仕事の流儀」に出演。日曜討論などメディアにも出演。2016年厚生労働省地域力検討会委員、2017年より厚生労働省生活困窮者自立支援及び生活保護部会委員として参加。著書に「ひとりぼっちをつくらない～コミュニティソーシャルワーカーの仕事～」(全国社会福祉協議館出版)

阿部 幹将氏（ひきこもり当事者）

18歳から43歳まで25年間ひきこもり。ほとんど自分の人生を諦めていたが、唯一の扶養主である母が認知症になり、包括支援センターの職員が家に入って来て自室をノックされた事で事情を打ち明け、一歩外に出て再び歩みだす。



司会進行
林 恭子

一般社団法人ひきこもりUX会議共同代表理事。高校2年で不登校、30代半ばまで断続的にひきこもる。著書に『ひきこもりの真実―就労より自立より大切なこと』（ちくま新書）。

日時 令和8年 1月18日 日 13:30-15:30 [開場 13:00]

会場 松井田文化会館 大ホール（安中市松井田町新堀530）
[JR信越線「西松井田駅」から徒歩約5分、600m]

参加費 無料 定員 200名※1

対象 ひきこもり当事者、ご家族、支援者、関心のある方等、どなたでも

申込方法

申込フォームまたは電話からお申込みください。

申込受付開始 12月2日 火 9:00～

申込締切 定員に達し次第締切

申込フォーム

https://forms.gle/Jv2AfrBRifz362LJ9

お電話での申込み

安中市役所 福祉課 福祉相談係

☎027-382-1111 (内線 1191)

[月～金 / 8:30～17:15 (土日祝休み)]

※1 申込先着順(定員に満たない場合は当日参加も可能です)

講演会後、 「相談会」 を開催します

会場では、講演会終了後に相談会を実施します。ひきこもり当事者や経験者はもちろん、ご家族からの相談にも応じます。特に相談をしたいわけではないけれど、人と話したいという方向けのブースもご用意します。どこに相談すればいいかわからない、いま困っている、まずは誰かと話したいという方に向けた会です。お気軽にご参加ください。

- 働くことの悩み事など
- 経済的に関すること(生活が苦しいなど)
- 精神疾患など「こころの問題」に関すること
- 子どもに関する悩み事など
- ひきこもり居場所に関すること
- 相談まではいかないけど人と話したい方向けのミニ交流会

[相談先機関]

安中市福祉課	安中市こども課	ぐんま若者サポートステーション
安中市社会福祉協議会	安中保健福祉事務所	NPO法人ビーイング